

「NO!監視」ニュース

第二一
号

監視社会を拒否する会

共同代表 伊藤成彦・北野弘久・田島泰彦
福島 至・村井敏邦
連絡先 〒164-0012 東京都中野区本町 6-22-16-805
Tel 03-5328-0656 Fax 03-5328-0657

一般住宅街への民間による警察提供用監視カメラ設置事業の中止を求めて 六月二五日 成城・八王子警察署などへ要請書を提出

6月25日(水)に、田島泰彦・上智大学教授をはじめとした14名の方々が、「成城警察署管内、八王子警察署管内で進められている民間人(会社)によるリース方式での監視カメラ設置は、住宅街を通行する市民をすべて犯罪予備軍あつかいするものであり、絶対に認めることができない」として、この事業の中止とカメラの撤去を求めて、成城警察署と八王子警察署などに要請書を提

出しました(要請書はP4・P5に掲載)。この要請には研究者・弁護士・八王子市議会議員ら94名が賛同しています。要請書では、「繁華街であろうと、住宅街であろうと、現に犯罪が発生した直後でないかぎり、公共空間を通行する市民を、本人の承諾なしに撮影し録画すること自体が、プライバシーの権利を侵害するものであり、憲法13条違反です」と、監視カメラのほとんどが憲法違反だと明らかにしています。

警視庁によるリース方式の監視カメラ

警視庁は、成城警察署や八王子警察署管内で、一般の民家や民間会社に監視カメラを設置させて、一般住宅路を通行する市民を撮影した録画記録を警察に提供させるといふ監視強化の新たな方式を実施しています。八王子署管

内ではすでに350台(2007年7月現在)設置されており、2009年度までに1000台設置する計画です。すでに2005年秋に、この方式を初めて実施した世田谷区・成城署管内では、607台(2008年1月現在)の監視カメラが設置されています。これらのカメラは、住民が月額1万円程度のリース料を負担して設置し、録画記録は住民が一週間から10日間程度保存し、警察から提出を求められたら提供するものになっています。(2007年8月24日付毎日新聞記事をP3に掲載)

はりめぐらされる監視カメラ網

これまで警視庁は、新宿歌舞伎町・渋谷・池袋・上野・六本木に警察直轄の「街頭防犯カメラシステム」

を設置し、また繁華街の商店街には監視カメラ設置を奨励してきました。そして、いよいよ一般の住宅路にまで、監視カメラを設置することにのりだしています。予算を縮減し、かつ「安全・安心」の名目で住民を相互監視システムに組み込むという一石二鳥をねらってあみだした新方式が、この住民リース方式のカメラ設置です。この方式が他の警察署管内に普及していけば、東京都内全域に監視カメラ網がはりめぐらされることとなります。(ちなみに、都内で警視庁直轄のカメラは150台、その他、自治体・商店街に約2千台、金融機関・コンビニ等に約6万5千台、交通機関に約1万3千台設置されているといわれます。)

恐るべき「人間Nシステム」

しかも今、警視庁は、「3次元顔形状データベース自動照合システム」を2010年度に試験運用する計画を決定し、準備をはじめました。街頭の監視カメラの映像をオンラインで警視庁

の中央サーバーに接続し、あらかじめ登録しておいた顔データ(手配犯もしくはは掌握したい人物の立体画像)と合致する人物が撮影範囲を通るかどうかを、瞬時(百分の一秒)に自動照合し、ヒットしたら当該警察署や警察官に通報するという恐るべきシステムです。試験運用するモデル地区は、都心や大規模集客施設、空港などから選定するとされています。将来このシステムが、繁華街や商店街・コンビニ・デパート・ホテル・書店などのカメラだけでなく、普通の住宅路にまで導入されることは明らかです。まさに「人間Nシステム」の完成です。住宅路へのリース方式の監視カメラ設置は、「人間Nシステム」づくりの基盤となるものにはかなりません。

後検索あとけんさくの怖ろしさ

「自分は悪いことはしていないからカメラで撮影され記録されていても平気だ」、という人がたくさんいます。しかし、こういう考えはまったく甘い

ものです。現在のデジタル録画は、いくら時間が経っても劣化しないため、一旦録画された映像は半永久的に残ることになります。人間には、その時には誰に見られても平気なはずの映像が、数年あるいは十数年経ったら都合の悪いものになるということがあります。今、Aという会社と良好な関係でつきあっていたとしても、数年後にAと対立関係にあるBという会社と取り引きすることになったら、A会社と取り引きしていたことはB会社には知られたくないことがらに転化します。個人の間さまざまな関係においても同様です。車のナンバープレートのように顔画像を元に、過去の保存映像をコンピュータで検索(＝後検索)すれば、いつ・誰と一緒にいたかがすべて判明してしまうのです。こうした記録が何かの機会に公表されるのを嫌がらない人はいないでしょう。

私たちが、いつ、どこで、何を買ったか、誰と、どこを歩いていたか、というようなことを、録画映像を保持する主体(警察)に提供してしまうと、

警察に、いつ、どのようにオープンするかのフリーハンドを握られます。「何も悪いことをしていないから平気」とはいつていられません。

2006年3月に、1999年当時のNシステム（自動車ナンバー自動読取システム）の大量の記録が、愛媛県警の警察官の私有パソコンからファイル交換ソフト「ウイニー」を介して流出しました。新潟県では、警察幹部が

Nシステムの記録を不正に利用して部下を辞任に追い込むというところでもない事件も発覚しています（1999年）。警察は、自動車ナンバーのデータは「一定期間経過後は消去される」「目的外利用はしない」と言ってますが、それがアテにならないことは、明らかです。これらの事件は、警察が録画記録を事後的に検索する「後検索」の怖ろしさを示しています。

成城・八王子警察署はただちにカメラ設置を中止せよ

一般の住宅路に監視カメラを設置し、すべての市民を、犯罪予備軍と見なして、常時監視することは、人権侵害もはなはだしいといわなければなりません。人権無視の監視システムを拡大する警察による住宅街へのリース方式のカメラ設置は、絶対に認めることはできません。

八王子署 09年度までの3カ年

防犯カメラ1000台設置計画

【取材】八王子署が防犯カメラを取り付けようとして、一部住戸に苦力を呼びかけ、09年度までの3カ年（1000台設置）の計画を進めようとしていることが分かった。署の幹部を呼びつけて田中保や田中治の個人宅を中心に取り組みを強めているが、署内の住戸には計画を正式に伝えているという。「防犯カメラを補助する」として計画的に設置している。

【取材】八王子署は、防犯カメラの設置を、09年度までの3カ年（1000台）の計画を進めようとしていることが分かった。署の幹部を呼びつけて田中保や田中治の個人宅を中心に取り組みを強めているが、署内の住戸には計画を正式に伝えているという。「防犯カメラを補助する」として計画的に設置している。

ト「を想定していた。防犯カメラの設置は、09年度では「防犯カメラは、署内の住戸には1000台（リース料は月々約1万円）程度が計画されている。田中保や田中治の個人宅を中心に取り組みを強めているが、署内の住戸には計画を正式に伝えているという。「防犯カメラを補助する」として計画的に設置している。

住民370人に1台「監視社会を助長」の声も

【取材】八王子署は、防犯カメラの設置を、09年度までの3カ年（1000台）の計画を進めようとしていることが分かった。署の幹部を呼びつけて田中保や田中治の個人宅を中心に取り組みを強めているが、署内の住戸には計画を正式に伝えているという。「防犯カメラを補助する」として計画的に設置している。

八王子警察署の住民リース方式の監視カメラ設置計画を報道した毎日新聞記事（2007年8月24日）

2008年 6月 25日

要 請 書

世田谷区長 殿
成城警察署長 殿
八王子市長 殿
八王子警察署長 殿

成城警察署管内、八王子警察署管内で進められている民間人（会社）によるリース方式での監視カメラ設置は、住宅街を通行する市民をすべて犯罪予備軍あつかいするものであり、私たちは絶対に認めることができません。

繁華街であろうと、住宅街であろうと、現に犯罪が発生した直後でないかぎり、公共空間を通行する市民を、本人の承諾なしに撮影し録画すること自体が、プライバシーの権利を侵害するものであり、憲法13条違反です。このことは、1969年12月24日の京都府学連デモ事件・最高裁判決で明らかです。

人権侵害のリース方式でのカメラ設置事業をただちに中止し、すでに設置したカメラを撤去するよう、ここに強く求めるものです。

田島泰彦（上智大学教授）足立昌勝（関東学院大学教授）石村耕治（PIJ
[プライバシー・インターナショナル・ジャパン]代表）石村善治（福岡大学名誉教授）
伊藤成彦（中央大学名誉教授）上原公子（前国立市長）右崎正博（獨協大学教授）
小田中聰樹（東北大学名誉教授）北野弘久（日本大学名誉教授）
斎藤貴男（ジャーナリスト）清水雅彦（札幌学院大学教授）福島 至（龍谷大学
教授）星野安三郎（東京学芸大学名誉教授）村井敏邦（龍谷大学教授）

賛同人

相磯まつ江（弁護士）赤嶺政賢（衆議院議員）浅見輝男（茨城大学名誉教授）
荒川 亘（八王子平和遺族会）飯田泰雄（鹿児島大学名誉教授）井口秀作（大東
文化大学教授）石川 潤（元大学教員）石川裕一郎（聖学院大学准教授）
石塚 聡（月刊「マスコミ市民」編集長）石村 修（専修大学教授）伊東秀子（弁
護士）井上睦子（八王子市議会議員）井之脇寿一（弁護士）浦田一郎（明治大学
教授）浦田賢治（早稲田大学名誉教授）榎澤幸広（中央学院大学商学部講師）
榎本知子（八王子・生活者ネットワーク政策委員長）大川一夫（弁護士）
大久保史郎（立命館大学法科大学院教授）大澤善信（関東学院大学教授）

太田真美（弁護士） 大山儀雄（元中央学院大学教授） 大脇雅子（弁護士）
岡本篤尚（神戸学院大学教授） 小口恭道（弁護士） 加藤晋介（弁護士）
川村美恵子（八王子市議会議員） 木嶋日出夫（弁護士） 葛野尋之（立命館大学教授） 倉持孝司（甲南大学教授） 河野 聡（弁護士） 小関傳六（弁護士） 小竹 聡（拓殖大学教授） 小塚陽子（弁護士） 小林 武（愛知大学教授） 小牧純爾（金沢大学名誉教授） 小松 浩（神戸学院大学法学部教授） 薦田伸夫（弁護士） 斎藤一久（東京学芸大学准教授） 斎藤 驍（弁護士） 斎藤小百合（恵泉女学園大学教授）
斎藤 司（愛媛大学法文学部講師） 齊藤正俊（弁護士） 齋藤 裕（弁護士）
斎藤義子（市民） 佐藤昭夫（早稲田大学名誉教授） 佐藤哲之（弁護士） 佐藤典子（弁護士） 澤藤統一郎（弁護士） 志田陽子（武蔵野美術大学造形学部教授）
柴田五郎（弁護士） 柴田高好（東京経済大学名誉教授） 正野嘉人（弁護士）
白藤博行（専修大学教授） 陣内泰子（八王子市議会議員） 菅谷琢磨（八平連）
鈴木隆史（徳島大学名誉教授） 鈴木博康（九州国際大学法学部准教授[刑法]）
曾根はじめ（都議会議員） 平 和元（弁護士） 田口富久治（名古屋大学名誉教授）
武村二三夫（弁護士） 立山紘毅（山口大学教授） 丹治初彦（弁護士） 千葉恵子（弁護士） 寺崎昭義（弁護士） 豊崎七絵（九州大学准教授） 中野 新（弁護士）
永見寿実（弁護士） 中村順英（弁護士） 新村繁文（福島大学教授） 西澤圭助（弁護士） 西谷 敏（近畿大学法科大学院教授） 丹羽雅雄（弁護士） 根森 健（東洋大学教授） 萩尾健太（弁護士） 林 千春（弁護士） 比嘉康光（立正大学教授）
日隅一雄（弁護士） 日森文尋（衆議院議員） 廣瀬理夫（弁護士） 福士敬子（都議会議員） 本田 稔（立命館大学法学部教授） 丸山重威（関東学院大学教授）
水永誠二（弁護士） 宮本弘典（関東学院大学教授） 武藤糾明（弁護士） 毛利正道（弁護士） 森 英樹（龍谷大学教授） 矢澤昇治（弁護士） 山崎吉男（弁護士）
米倉 勉（弁護士） ローレンス・レペタ（大宮法科大学院大学教授） 渡辺千古（弁護士）
(賛同人 9 4 名)

連絡先

上智大学文学部新聞学科 田島泰彦研究室

〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1

TEL&FAX 03-3238-3628

監視社会を拒否する会

〒164-0012 東京都中野区本町6-22-16-805

TEL 03-5328-0656 FAX 03-5328-0657

顔照合システムを導入した警視庁直轄の監視カメラネットワークの構築に反対する

東京都議会の警察・消防委員会（3月17日）で

警視庁幹部が「3次元顔形状データベース自動照合システム」計画について答弁

3月17日の東京都議会の警察・消防委員会で、警視庁が進めている「3次元顔形状データベース自動照合システム（顔照合システム）」計画について都議会議員が質問し、警視庁幹部が答弁しました。都議会の委員会での計画が審議されたのは初めてのことで、このシステムは、自治体や民間設置のカメラが撮影した顔画像をリアルタイムで警視庁のコンピュータに送信させ、警視庁が保有しているデータ（「指名手配犯やテロリストと疑われる人物」の顔写真を立体画像に復元したデータ）と百分の一秒で自動照合するものとされており（『10年後の東京』への実行プログラム2008）など、個人識別システムを導入した初の警視庁直轄の監視カメラネ

ットワーク構想です。2010年度に「モデル地区」で試験運用を開始することが決定され、準備が既に進められています。

公共空間を移動する市民を、事件が発生してもいないのに、本人の承諾なしに、監視カメラで撮影することは、本来、許されていません。いわんや、その顔画像を、警視庁に送信させ・登録データと照合することは、重大な憲法違反の疑いがあります。

人権侵害・憲法違反の監視システム

この警察・消防委員会に出席した警視庁幹部（公安部長、刑事部長、生活安全部長、警備部長、総務部長）は、次のような答弁を行いました。

・警視庁の登録データと合致しなかった顔画像データは、構造上「瞬時に消去され、保存されることはない」から、都民・国民の顔画像データは「実質的に警察に提供されることには当たらない」。

・新システムには、「官民パートナーシップ」にもとづいて、民間が設置管理している防犯カメラを利用する。警視庁が新たにカメラを設置することはしないし、警視庁が管理する「街頭防犯カメラ」[*]を新システムには接続しない。

[*] 警視庁は、新宿歌舞伎町・渋谷・池袋・上野・六本木の5地区に合計150台のカメラを設置し、各警察署と警視庁本部で、モニターと録画を行っています。

警視庁幹部は、登録データと合致しなかった顔画像データは消去されるから、都民のプライバシーを侵害しないと答弁しました。しかし、それを保障・担保する手だても、なんら示されていません。車のNシステムの場合も「消去する」とされていましたが、7年後でもすべて保存されていたことが証明されました（前述の愛媛県警ウィニ流出事件）。警察が一旦入手した記録を消去することはありえません。

しかも、照合すべき顔データの登録にあたって、「テロリストと疑われる人物」を、誰が、いかなる基準で、認定するのか、一切明らかにされてはいません。登録データが公表されることとはないので、事実上警察権力が自由に設定できます。警視庁が動静を掌握したい人物が選定されることとなります。「テロリストと疑われる」という名のもとに、戦争や憲法改悪に反対したり、環境破壊や貧困問題にとりくんでいる市民のデータが登録されても、私たちには全く分からないのです。「自分はテロリストではないから

関係ない」と安心してはいられません。

ただちに「顔照合システム」計画を中止し、計画の全容を明らかにせよ

この計画については、都議会で審議がほとんどなされないまま、「3年後の到達目標」試験運用が決定され、準備が開始されました。人権（プライバシー権、肖像権）を侵害し重大な憲法違反の疑いがあるこの計画はただちに中止すべきです。

東京都と警視庁は、この計画のすべてを明らかにせよ。「空港」「大規模集客施設」「大規模地下街」がある地区から「モデル地区」を選定するというが、この「モデル地区」とはどこなのか。「システム実用化にあたっては、3次元画像への変換技術及び照合時間の短縮化を図る技術を大学研究機関や企業と共同で研究・開発する」とされているが、この「大学研究機関や企業」とはどこなのか。2次元の顔写真を3次元の立体画像に復元してデータベースに登録するというが、この2次元の

顔写真はどこから入手するのか。運転免許証の写真を使用するのかどうか。すべて明らかにすべきです。

「テロ対策」であれば、なんでもまかりとおる風潮が、今回の洞爺湖サミットの異常なまでの「テロ警備」によっていつそう醸成されました。「テロ」とされるものがなぜ起きるのかという問いかけはかき消され、「テロ対策」に協力することが市民の責務とされています。

「高精度でスマートなテロ対策」と警視庁が自賛している「3次元顔形状データベース自動照合システム（顔照合システム）」。それは、超監視社会の新しい段階を画するものであり、絶対に許してはなりません。

カンパをお願いします

郵便振替口座番号

00140・9・498989

口座名 監視社会を拒否する会

1口1000円から

資料：『10年後の東京』への実行プログラム2008』（2007年
12月21日 知事本局）より抜粋

3か年の事業展開

I 世界最先端の顔照合システムの運用

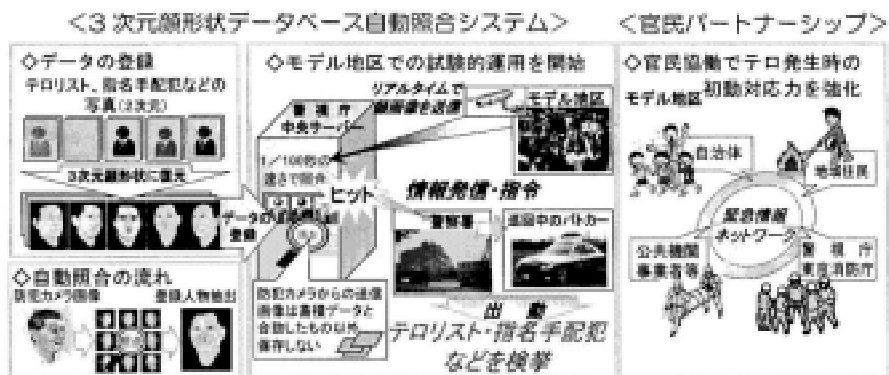
○ 3次元顔形状データベース自動照合システムの構築・実用化【新規】

- ・ テロリストや指名手配犯を迅速・確実に検挙するために、写真等の2次元顔画像を立体画像に変換した3次元顔形状データを警視庁のサーバーに登録し、防犯カメラ等で送信された顔画像と登録データとを自動照合できるシステムを開発する。
- ・ システム実用化にあたっては、3次元画像への変換技術及び照合時間の短縮化を図る技術を大学研究機関や企業と共同で研究・開発する。

II 官民パートナーシップの構築

○ 東京都版官民パートナーシップの構築【新規】

- ・ 大規模テロ発生時における協働対応体制を整備するために、官民パートナーシップ構築に向けた取組を推進する。
- ・ モデル地区を選定し、緊急情報ネットワークの構築や合同訓練の実施のほか、3次元顔形状データベース自動照合システムを活用した取組を試験的に実施する。



（資料）警視庁提供資料等により作成

年次計画

	平成 19 年度 まで（見込み）	年次計画			3年後の 到達目標
		20 年度	21 年度	22 年度	
3次元顔形状データ自動照合システムの構築	システム構築に向けた基本構想の検討	3次元画像への変換システムの研究・開発	変換システムの導入	モデル地区での試験的運用開始 ⇕連携⇕ モデル地区での試験的運用開始	システムの運用開始
官民パートナーシップの構築	東京都版パートナーシップ基本構想の検討	パートナーシップ構築に向けた関係機関との調整・モデル地区の選定			官民パートナーシップの構築